

令和 2 年 2 月 3 日
 沖縄気象台

沖縄地方の 1 月の降水量が過去最少

2020 年 1 月の沖縄地方の地域平均降水量平年比* は 34% となり、1 月としては統計を開始した 1946 年以来最も少ない値を更新しました。

1. 沖縄地方の地域平均降水量平年比の少ない方からの順位

順位	年	地域平均降水量 平年比 (%)
1	2020	34
2	2014	39
3	1976	40
4	1946	41
5	1963	48

2. 沖縄県内の各地点における 2020 年 1 月の月降水量

観測地点	月降水量 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	統計開始以来の 少ない方からの順位 (10位以内)	1月としてのこれまでの最少		統計開始年
					月降水量 (mm)	年	
那覇	24.0	107.0	22	3*	16.0	1932	1891
名護	66.5	111.4	60	-	23.0	2015	1967
久米島	62.5	139.0	45	7	39.5	2015	1959
南大東島	92.5	84.7	109	-	15.5	1981	1943
宮古島	52.0	130.8	40	6	30.0	2017	1938
石垣島	33.5	130.6	26	3	31.5	2002	1897
西表島	48.5	168.9	29	2	35.0	2014	1955
与那国島	76.0	198.8	38	5	17.0	2014	1957

* はタイ記録を示す。

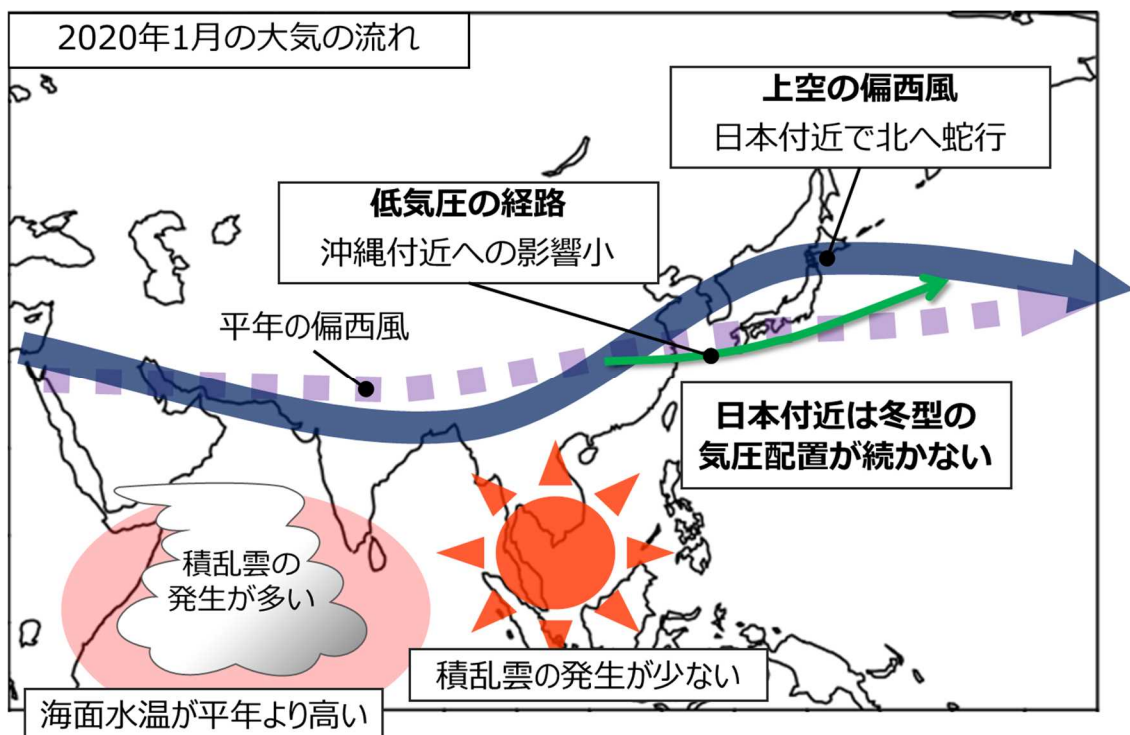
平年値の統計期間は、1981～2010年。

* 沖縄地方における地域平均平年比は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における気象要素の平年比を 5 地点平均することにより算出しています。

3. 少雨となった要因

少雨の要因として、①冬型の気圧配置が続かなかつたこと、②低気圧が本州付近～本州南岸を通過することが多かったことが挙げられます。

①は日本付近で上空の偏西風が北へ蛇行したことが影響したと考えられます。この偏西風の蛇行には、インド洋西部で海面水温が平年より高かったため、熱帯付近の積雲対流活動が平年より活発となり、インドネシア付近では平年より不活発となったことが影響したと考えられます。



月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/tenko.html>

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/nougyo.html>

問合せ先：沖縄气象台 地球環境・海洋課 担当 砂川・安井
電話：098-918-4012 FAX：098-833-4292

各観測地点の1月の降水量

観測地点	月降水量 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
伊是名	38.0	111.2	34
奥	69.5	157.5	44
本部	51.5	126.3	41
東	101.5	116.1	87
粟国	40.0	92.6	43
読谷	39.5	104.9	38
北原	36.5	109.0	33
胡屋	30.0	110.9	27
渡嘉敷	67.5	132.7	51
安次嶺	22.5	85.3	26
糸数	38.0	111.7	34
北大東	52.0	72.3	72
旧東	80.5	76.3	106
下地	65.0	109.1	60
鏡原	55.5	120.7	46
城辺	53.5	133.6	40
仲筋	32.5	115.1	28
伊原間	35.5	148.0	24
所野	66.5	133.9	50
川平	44.5	153.5	29
大原	54.5	150.1	36
波照間	43.0	115.7	37

- ・赤字は1月の極値更新を表します。
- ・値は速報値であるため修正されることがあります。
- ・平年値の統計期間は1981～2010年です。